

近松門左衛門の浄瑠璃本の善本を影印版で収録。

# 近松浄瑠璃善本集成

全五卷 ● 神津 武男 編・解説

発行：クレス出版



# 編者のことば

神津 武男

近松門左衛門の浄瑠璃本の善本を、影印版で紹介したい。

私事にわたるが、編者が浄瑠璃本の研究を志したころ、画期的な出版が相次いだ。

学部二年生の時、内山美樹子氏の『浄瑠璃史の十八世紀』（勉誠社、一九八九年）作品研究の鑑。学部三年生の時、義太夫年表近世篇刊行会編『義太夫年表 近世篇』全六巻八冊（八木書店、一九九〇年完結）。江戸時代の人形浄瑠璃の上演年表。修士三年目の時、近松全集刊行会編『近松全集』第二版全十七巻（岩波書店、一九九六年完結）。浄瑠璃本の書誌研究の精華。これらによって人形浄瑠璃の研究資料の基盤が整い、またその方法の手本が示された。

編者は「近松没後」、特に近松半二の作品研究に照準をおきながら、同時に浄瑠璃本の書誌調査を進めた。近松没後の浄瑠璃本の書誌・板元研究が、未開拓といつてよい状態だったから、である。浄瑠璃本の所在に関しては、宮本瑞夫氏「正本所在目録」（義太夫年表 近世篇「索引篇」、八木書店、一九九〇年所収）が詳しい。当該目録は「国書総目録」（岩波書店、一九六三〜七六年）を基本に、義太夫年表近世篇刊行会各員からの情報提供を得たものという。実地に浄瑠璃本を調査してみると、既知のものに数倍する所蔵機関があり、浄瑠璃本とその板元全般に関する新たな知見が得られた。

振り返ると近松門左衛門の著作についても、すでに知られていた本よりも摺が早い（初板初摺）とみるべきものや、新たに所在が知られたもの、があった。近代の人形浄瑠璃研究は近松門左衛門の著作を初板初摺本で読み通すことを究極の目的として展開し、翻刻で三度、影印で一度、四編の全集が編まれてきた。五編目の全集は、翻刻か影印か、あるいは電子的な何かとなるのかは定かでないが、初板初摺本を追求する努力は重ねられることは確かだろう。本叢書がその礎石のひとつとなれば幸いである。

## 近松浄瑠璃善本集成 全五巻

### 第一巻

- 『薩摩守忠度』  
（貞享三年十月、早稲田大学演劇博物館蔵）
- 『本朝用文章』  
（元禄三〜四年、関西大学図書館蔵）
- 『天智天皇』  
（元禄五年三月以前、成蹊大学図書館蔵）
- 『せみ丸』  
（元禄六年二月以前、早稲田大学演劇博物館蔵）

### 第二巻

- 『大磯虎稚物語』  
（元禄七年七月以前、財団法人 文楽協会山城少掾文庫蔵）
- 『百日曾我』  
（元禄十三年、名古屋大学附属図書館蔵）
- 『天 鼓』  
（元禄十四年、広島文教女子大学附属図書館蔵）
- 『曾根崎心中』  
（元禄十六年、福井県図書館蔵）

### 第三巻

- 『用明天王職人鑑』  
（宝永二年十一月、大阪市立大学学術情報センター蔵）
- 『本領曾我』  
（宝永三年四月以前、財団法人 東洋文庫蔵）
- 『ひちりめん卯月紅葉』  
（宝永三年夏、大倉集古館蔵）
- 『丹波与作待夜のこむろぶし』  
（宝永四年末、東京大学文学部国語研究室蔵）

### 第四巻

- 『淀鯉出世瀧徳』  
（宝永六年、大倉集古館蔵）
- 『兼好法師物見車』  
（宝永七年碁盤太平記以前、早稲田大学演劇博物館蔵）
- 『碁盤太平記』  
（宝永七年、早稲田大学演劇博物館蔵）
- 『濠静胎内摺』  
（正徳三年閏五月、京都大学附属図書館蔵）
- 『娥歌かるた』  
（正徳四年九月以前、東京都立中央図書館特別文庫室蔵）

### 第五巻

- 『持統天皇歌軍法』  
（正徳四年夏以前、大阪市立中央図書館蔵）
- 『梟狩剣本地』  
（正徳四年顔見世、鯖江市まなべの館蔵）
- 『大塔宮職鑑』  
（享保八年、大阪音楽大学音楽博物館蔵）
- 『追善重井筒』「巻末二丁」  
（延享三年改題、大阪音楽大学音楽博物館蔵）

## 第二巻 曾根崎心中

曾根崎心中 観音

けりわらくせりのふり今けりあはに  
 免しきまうらぐらあのみんせとむ  
 ちんちんちんちんちんちんちんちん  
 とまてふふふふふふふふふふふ  
 ちんちんちんちんちんちんちんちん  
 のちんちんちんちんちんちんちん  
 わらわりのちんちんちんちんちん

## 第三巻 用明天王職人鑑

用明天王職人鑑 近松門左衛門

宋隆子待みと東あけしんちんちん  
 をまじひ押し角ううううううう  
 ちんちんちんちんちんちんちんちん  
 おびんちんちんちんちんちんちん  
 ちんちんちんちんちんちんちんちん  
 ちんちんちんちんちんちんちんちん  
 ちんちんちんちんちんちんちんちん

# 近松浄瑠璃善本集成 全5巻

神津 武男 編・解説

- 第一巻 薩摩守忠度、本朝用文章、天智天皇、せみ丸  
定価14,000円(税別) ISBN978-4-87733-610-3
- 第二巻 大磯虎稚物語、百日曾我、天鼓、曾根崎心中  
定価13,000円(税別) ISBN978-4-87733-611-0
- 第三巻 用明天王職人鑑、本領曾我、ひぢりめん卯月紅葉、丹波与作待夜のこむろぶし  
定価13,000円(税別) ISBN978-4-87733-612-7
- 第四巻 淀鯉出世瀧徳、兼好法師物見車、碁盤太平記、癡静胎内拵、娥歌かるた  
定価17,500円(税別) ISBN978-4-87733-613-4
- 第五巻 持統天皇歌軍法、梟狩剣本地、大塔宮曠鑑、追善重井筒 [巻末二丁]  
定価17,500円(税別) ISBN978-4-87733-614-1

A5判/上製函入り/クロス装 揃定価75,000円(税別)

平成23年10月末日刊行 ISBN978-4-87733-615-8(セット) C3393

## ●クレス出版好評既刊書●

# 若月保治浄瑠璃著作集 全7巻

- ① 近松人形浄瑠璃の研究 (秋本鈴史解説) 定価22,000円(税別) ISBN4-87733-054-2
- ② 人形浄瑠璃史研究 (和田 修解説) 定価25,000円(税別) ISBN4-87733-055-0
- ③ 近世初期国劇の研究 (林久美子解説) 定価13,000円(税別) ISBN4-87733-056-9
- ④ 古浄瑠璃の研究 全四巻 (阪口弘之解説) 揃定価95,000円(税別) ISBN4-87733-057-7  
揃定価155,000円(税別) ISBN4-87733-058-5(セット)

# 近世文芸研究叢書 第二期芸能篇 第三回浄瑠璃 全10巻

近世文芸研究叢書刊行会 編・解説

- ⑳ 浄瑠璃史 (寺山星川)、文楽今昔譚 (木谷蓬吟)
- ㉑ 日本浄瑠璃史 (小山龍之輔)、絵入浄瑠璃史 (水谷弓彦)、此君帖 (橋米吉)
- ㉒ 義太夫大鑑 (秋山木芳) ㉓ 義太夫独習新書 (義太夫研究会)
- ㉔ 義太夫秘訣 (岡鬼太郎)、浄瑠璃素人講釈 (杉山其日庵) ㉕ 近世演劇考説 (黒木勘蔵)
- ㉖ 近松門左衛門 (塚越芳太郎・藤井乙男) ㉗ 近松著作一斑 (塚越芳太郎)
- ㉘ 近松の人々 (高須梅溪)、近松戯曲新研究 (加藤順三)
- ㉙ 近松の芸術と人生 (飯野哲二)、近松研究の序篇 (前島春三)
- 揃定価145,000円(税別) ISBN4-87733-028-3(セット)

# 能謡研究叢書 全8巻

羽田昶・西哲生 編・解説

- 第1巻、第2巻 能の葉 (大和田建樹) 第3巻 能楽全史 (横井春野)
- 第4巻 能謡語彙 (観世流改訂本刊行会) 第5巻 能謡秘訣 (大和田建樹)
- 第6巻 謡の基礎技術 (三宅杭一)、謡曲文学講話 (五十嵐力)
- 第7巻 能楽随想 (観世左近) 第8巻 日本劇場史の研究 (須田敦夫)
- 揃定価95,000円(税別) ISBN4-87733-199-9(セット)

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-5 メローナ日本橋  
☎03-3808-1821 ☎03-3808-1822 <http://www.kress-jp.com/>

●書店名